

# 平成 16 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況(連結)

平成 15 年 8 月 12 日

上 場 会 社 名 エア・ウォーター株式会社

コード番号 4088

(URL <http://www.awi.co.jp/>)

代 表 者 代表取締役会長 氏名 青木 弘

問 合 せ 先 責任者 広報室長 氏名 岸 貞行

上場取引所 東 大 札

本社所在都道府県

大阪府

TEL (06) 6252 - 5411

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における : 無

認識の方法との相違の有無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有(内容 連結新規1社 持分法新規1社)

## 2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 6月 30日)

### (1)経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満端数切捨て)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 ( 四 半 期 ) 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	60,780	3,057	2,787	890
15年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考) 15年3月期	236,621	13,295	12,727	4,553

(注) 四半期業績の開示は当期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

また、対前年同期比増減率の記載は省略しております。

	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第1四半期	5.88	5.42
15年3月期第1四半期	-	-
(参考) 15年3月期	29.62	27.24

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における我が国経済は、企業収益の緩やかな改善や設備投資の持ち直し、株価の下落に底打ち感が見られるなど、回復の兆しがありましたが、依然、景気は先行き不透明な状態が続くものと思われま

す。こうした情勢の下、当社グループでは、産業関連分野における主力ユーザーである鉄鋼、自動車、造船向けのガス供給が引き続き高水準を維持するとともに、液晶、ガラス向けも好調に転じました。さらに半導体向け需要も回復し、産業関連全般に好調に推移いたしました。

ケミカル関連分野では、PDP用マグネシア単結晶、海外向け電熱用マグネシアが好調に推移いたしました。

また、医療関連分野では、病院アウトソーシング事業の積極的な展開を進めるなか、SPD事業が計画どおり順調に推移しております。

この結果、当第1四半期は、売上高607億80百万円、営業利益30億57百万円、経常利益27億87百万円、当第1四半期純利益は8億90百万円となりました。

なお、当社グループの連結業績は、エネルギーならびに医療関連事業を中心に季節的変動があり、第3四半期以降において売上が多く計上されるという要因をかかえております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	237,759	64,513	27.1	425.79
15年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考) 15年3月期	232,628	64,991	27.9	428.60

3.平成16年 3月期の連結業績予想(平成15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月31日 )

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	122,000	5,100	1,500	9.90
通期	260,000	14,100	5,400	35.23

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は順調に推移しており、平成15年5月20日発表の中間期および通期の業績予想につきましては、当初の計画どおり達成できるものと判断し、見直しは行っておりません。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる場合があります。